

VII 資料編

1. アンケート調査結果
2. 佐世地区振興協議会 会則
3. 佐世地区振興計画策定の経過
4. 佐世地区振興計画策定委員名簿

佐世地区の現状、課題等に関するアンケート調査結果

調査年月:平成26年11月

1. 調査目的

佐世地区振興協議会は、平成19年発足以来、地区住民の連携を強化し地域課題の解決にあたることを目的として活動を続けてきました。その指針となる計画として平成19年3月に「佐世地区振興計画書」を策定し、この計画に従って活動を推進してきました。

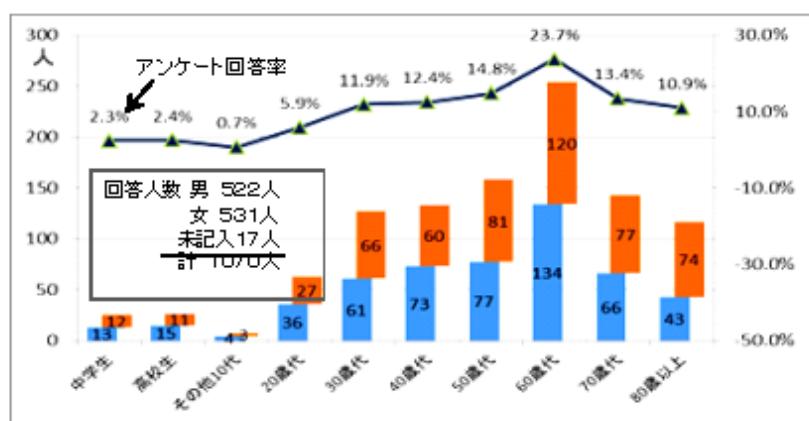
雲南市への合併以来10年が経過したこともあり、本年度は、新たな地区振興計画を策定することとなりました。この計画づくりにあたり地区の皆さまのご意見を伺うと共に、地域の実態や課題を明らかにすることを目的として、住民アンケートを実施いたしました。その結果を下記の通り報告します。

地区の皆様にはご協力いただきありがとうございました。

2. 調査対象

佐世地区にお住いの中学生以上のすべての皆さま

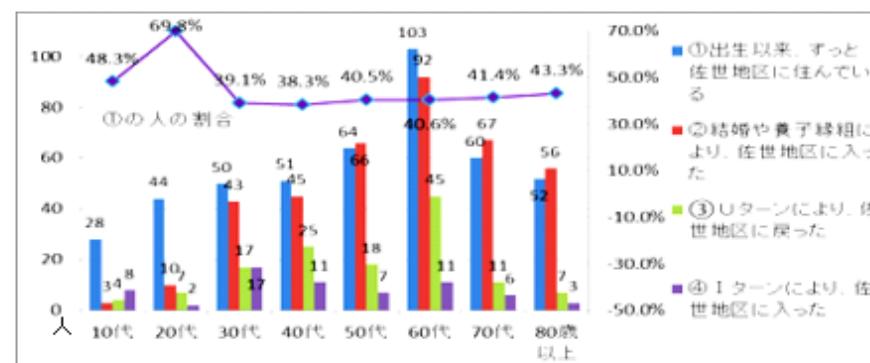
3. アンケートの集計回答状況



※回答いただいた男女の比率に変化は見られなかった。
回答者は少子高齢化を反映し、60歳代が最も多く24%を占め、10歳代は5.4%に過ぎなかった。

※地域別の回答状況の全平均は69.4%で自治体ごとのバラツキは最低52%から最高85%となっている。

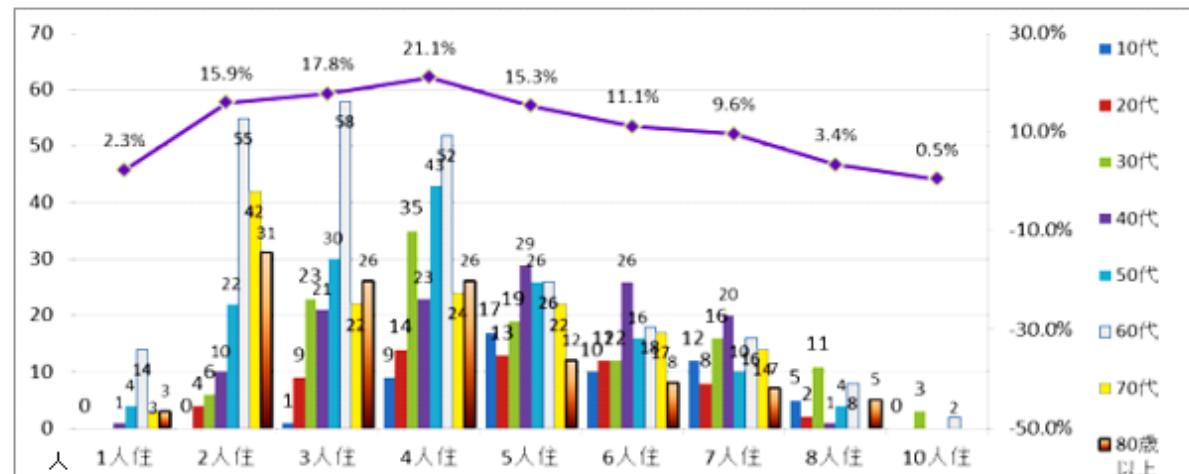
4. あなたは出生以来、ずっと佐世地区にお住まいですか？



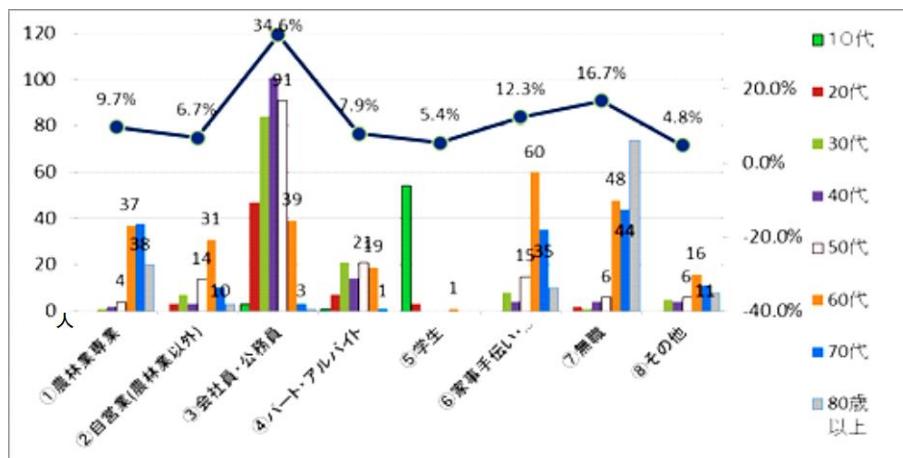
※出生以来、ずっと佐世に住んでいる人の割合は30歳代以降年齢に関係なく40%程度となっている。

※60、70、80歳以上の高齢者だけでお住まいの方が148人と14%を占めており今後ますます増加するものと思われる。

5. ご家庭は、何人でお住まいですか？



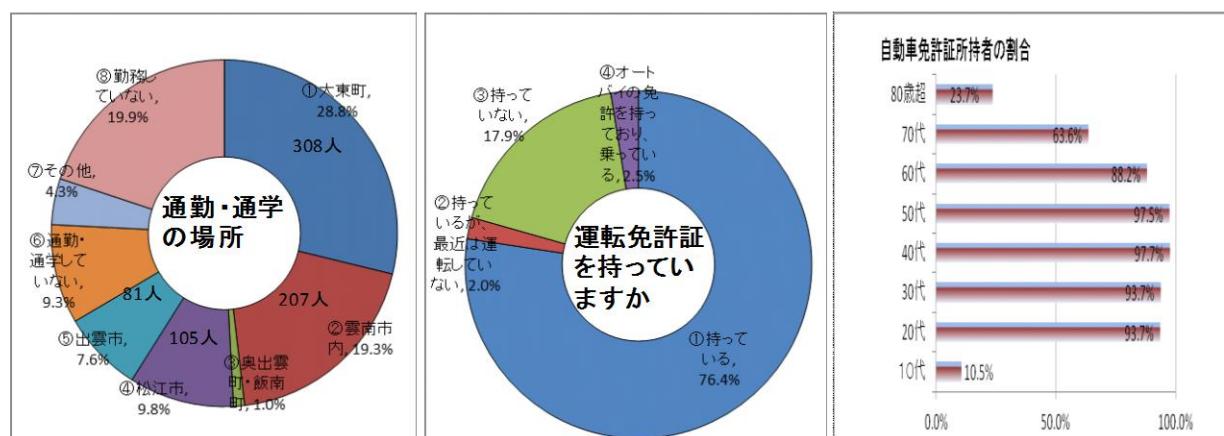
6. あなたの職業を、教えてください。



※回答者の約35%が会社員・公務員で一番多く、次いで無職の順となった。

農林業専業者は、約10%で、うち特に60歳未満の方は数人で、農業の衰退を如実に表している。

7. あなたの勤務地又は通学地は、どちらですか。 8. あなたは自動車の運転免許をお持ちですか。



※大東町を含めた雲南市内が全体の約半数を占めている。

(通勤・通学者の72%と2／3以上)

一方、通勤圏である松江市、出雲市への通勤通学者は18%弱であった。

(通勤通学者の26%)

※全体的には佐世地区民の約80%に当たる男女の方が自動車運転免許証を所持している。20歳～60歳の方は100%近く所有されている。所持していない方には、70歳以上の方が多い。

この状況から見ても、高齢者の買い物、通院などの交通手段確保は重要な地域課題であることが明白である。

また今後高齢者がより増加することを考えると、だんだんタクシーの重要性がより高まる。

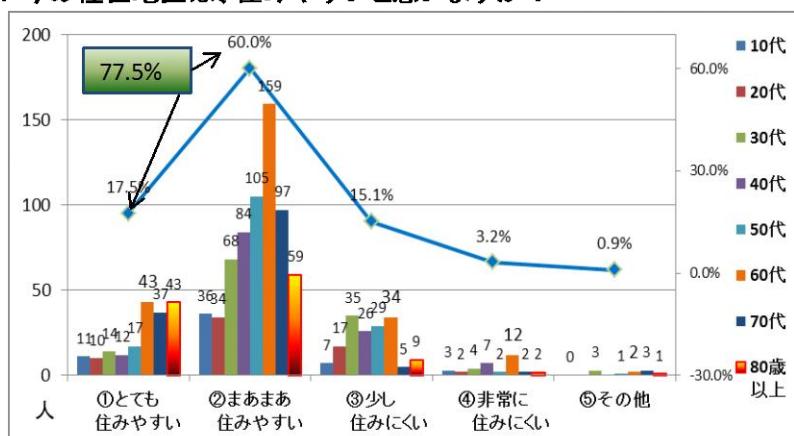
8. 日々の交通手段は、何を、どれくらいお使いですか？

9. 日々の買い物は、主にどこでされますか？

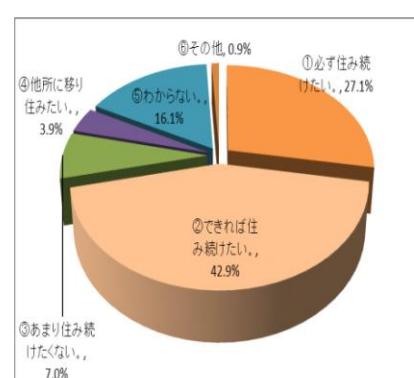
10. 主に利用される医療機関はどこですか？

(注)No.8～10の調査については、「佐世地区の概況」3ページの「4. 地域の生活の実態」に掲載しています。

11. 今の佐世地区は、住みやすいと思いますか？



12. あなたは、今後も、佐世地区に住み続けたいですか？

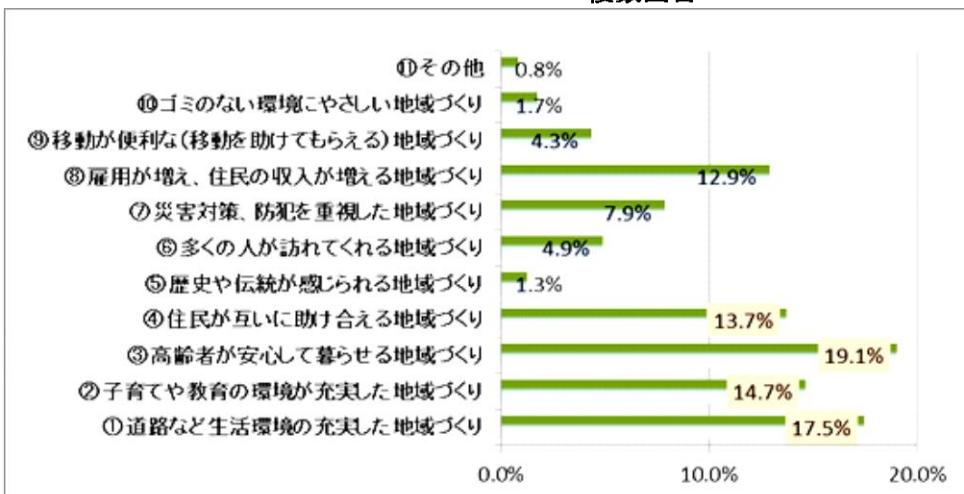


13. あなたがそう思う理由を、自由に記述してください。

※記述項目欄を参照ください。

14. 佐世地区が、今後、安定的に存続・発展するためには、どんな方向性を目指すべきでしょうか？

複数回答



15. 地域づくりにおいて、具体的には、どんな取り組みが重要だと思いますか？

(注)「佐世地域の課題」5ページの(7)に掲載しています。

16. 佐世地区に、雇用と収入を生み出すためには、
どの産業が有望だと思いますか？

項目	人数	%
①佐世の歴史を中心とした観光業	173	5.4%
②田舎体験・農業体験・自然体験などの滞在型ツーリズム(滞在型の旅行)	406	12.6%
③新たな特産品づくり(新しい農産物づくり、農産加工、伝統工芸など)	544	16.9%
④農地の区画オーナー制度 ※「区画オーナー制度」とは、都市部の人に有償で農地を貸し、維持費などを徴収して収益を得る仕組み。	273	8.5%
⑤産直市・農家レストランなどのサービス業	379	11.8%
⑥バイオマスなどの自然エネルギー産業	269	8.4%
⑦松江市、出雲市への通勤圏であり、立地を生かしたベッドタウン化の推進	401	12.5%
⑧その他()	36	1.1%
全て空白	729	22.7%
総計	3,210	100.0%

17. 佐世地区で、安心して子育てをするには、
何が重要だと思いますか？

項目	人数	%
①子育てに適した家庭環境(3世代同居など)	378	14.5%
②放課後に児童・園児を預けられる施設	581	22.3%
③質の高い学習環境 ※図書館・学習塾・子どもが遊べる公園等	247	9.5%
④親同士の緊密な交流や情報交換	136	5.2%
⑤地域ぐるみで子育てを進められる環境	434	16.7%
⑥子育て経験者から、育児や教育のノウハウを学ぶ機会	79	3.0%
⑦その他()	16	0.6%
全て空白	729	28.0%
総計	2,600	100.0%

18. 佐世地区の小学校・幼稚園が、児童・園児数の減少により、今後、他地区の施設と合併しなければならなくなった場合、あなたはどのように考えますか？

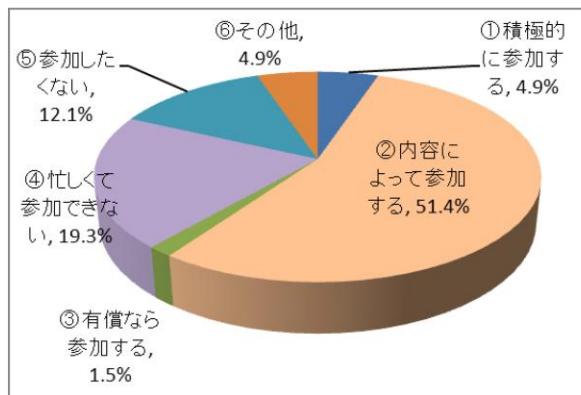
[小学校]	人数	%
①子どもの教育環境を考えると、仕方がない	476	44.5%
②地域が衰退するのであまり賛成しない	315	29.4%
③反対する	79	7.4%
④よくわからない	139	13.0%
空 白	61	5.7%
総 計	1,070	100.0%

[幼稚園]	人数	%
①子どもの教育環境を考えると、仕方がない	502	46.9%
②地域が衰退するのであまり賛成しない	267	25.0%
③反対する	78	7.3%
④よくわからない	154	14.4%
空 白	69	6.4%
総 計	1,070	100.0%

19. 小学校・幼稚園の今後のあり方について、思うことがあれば自由に記述してください。

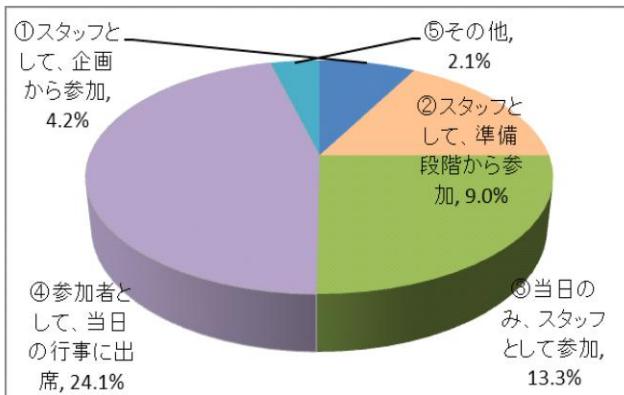
※記述項目欄を、参照してください。

20. 住民参加の地域活動(ボランティア活動
・イベント手伝いなど)について、あなた
はどのように考えますか？



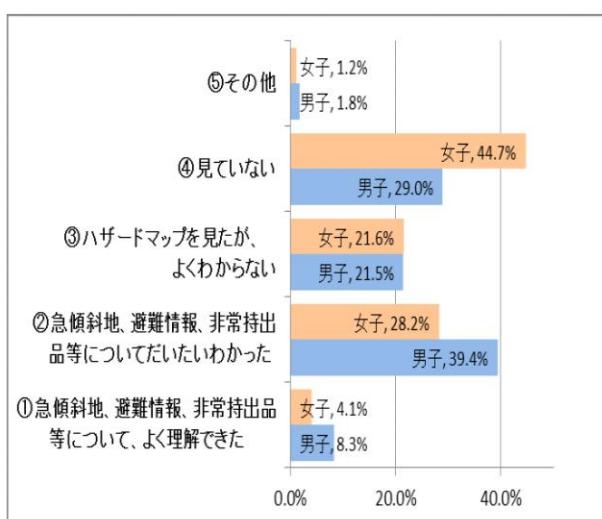
★問20で、①～③を選択された方のみ、お答えください。

21. 地域の活動では、どんな役割を担いたいですか？

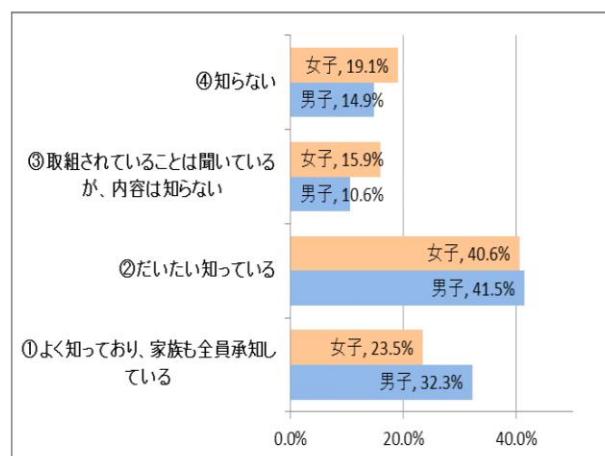


22. 最近全国で自然災害が多発していますが、あなたの防災に対する考え方を伺います。

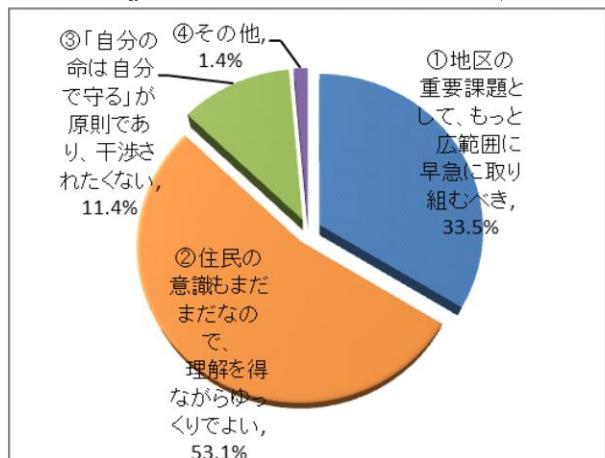
22-1. 雲南省が作成した、防災ハザードマップ
(全戸配布)を読んで、理解できましたか？



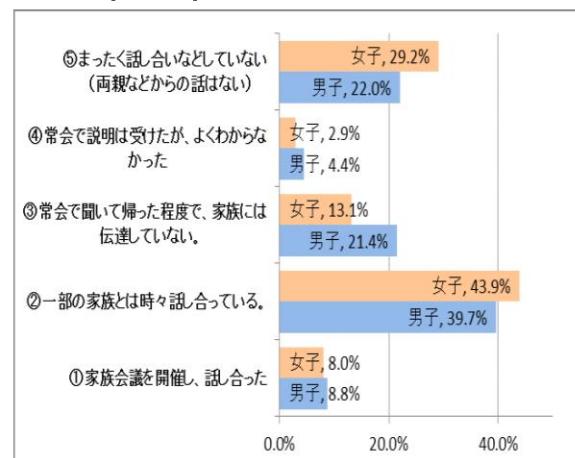
22-2. 自治会単位に安否確認や、緊急避難場所及び緊急連絡先の冷蔵庫への貼り付けなどの取り組みを進めていますが、ご存知ですか？



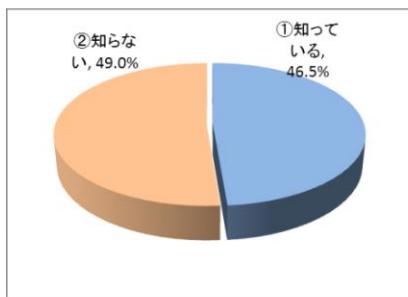
22-3. 防災に対する取り組みを、佐世地域をあげて
もっと積極的に取り組むべきだと思いますか？



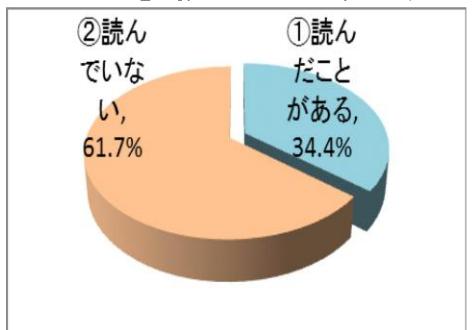
22-4. あなたは、ご家族の間で防災について
話し合われましたか？



23. あなたがお住いになっているこの地が、どうして「させ」という地名になったか、故事来歴を知っていますか？

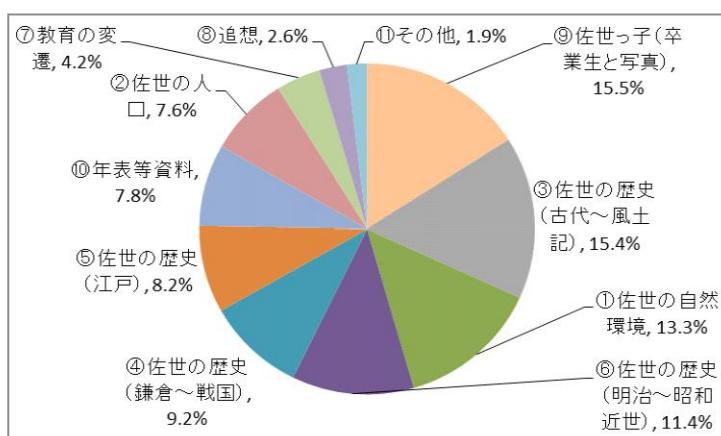


24. あなたは昭和60年4月に発行された「佐世乃木」を読んだことがありますか？

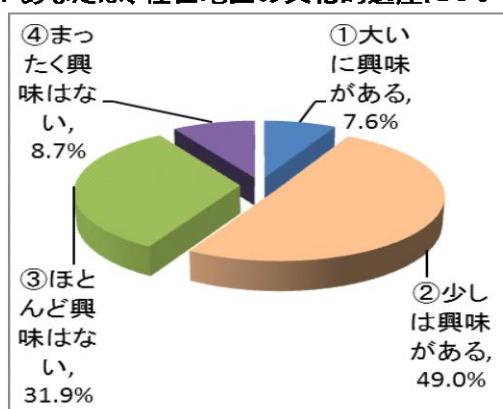


※①読んだことがあると回答された方に伺います。

24-1. 興味を持たれた内容はどの項目ですか？



25. あなたは、佐世地区の文化的遺産について興味がありますか？



※佐世小学校改築に合わせて刊行された「佐世乃木」が発行されてから30年が経過し、地域の成り立ち、歴史、文化などに対する理解が薄れています。その意味からも郷土史の再編が急がれる。

以下の質問は、学生（中学校・高校・大学・専門学校など）の方にお聞きしました。

26. 進学（就職）を考えるとき、どんな条件を、いちばん重視しますか？

※「進学」「就職」のどちらか該当する方を選び、2つ以内でお答えください。

【進学を希望する学生】	人数	%
①学力レベル	28	28.3%
②校風(学校の特徴、歴史、スクールカラー)	23	23.2%
③部活動・その他の課外活動	22	22.2%
④通学の便(自宅からの通いやすさ)	12	12.1%
⑤学費	13	13.1%
⑥その他()	1	1.0%
総計	99	100%

【就職を希望する学生】	人数	%
①職種	20	40.0%
②雇用条件(賃金レベルなど)	15	30.0%
③社風	7	14.0%
④通勤の便(自宅からの通い)	8	16.0%
⑤その他()	0	0.0%
総計	50	100%